加東市民病院 公的医療機関等2025プラン

平成29年12月 策定

【加東市民病院の基本情報】

医療機関名:加東市民病院

開設主体:加東市

所在地:加東市家原85番地

許可病床数:139床 (病床の種別)一般病床

(病床機能別)

急性期:98床 回復期:41床

稼働病床数:137床 (病床の種別)一般病床

(病床機能別)

急性期:96床 回復期:41床

診療科目:内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、

整形外科、泌尿器科、皮膚科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、

リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

職員数:常勤148名 非常勤45名(常勤換算21.7名) 計169.7名(常勤換算)

医師

常勤12名 非常勤14名(常勤換算2名)

看護職員

看護師・保健師 常勤76名 非常勤10名(常勤換算5.6名)

准看護師 常勤 1 名

看護助手 常勤 1 6 名 非常勤 4 名 (常勤換算 1. 7 名)

専門職

薬剤師 常勤5名 放射線技師 常勤5名 臨床検査技師 常勤5名 非常勤1名(常勤換算0.7名) 理学療法士 常勤5名 作業療法士 常勤3名 言語聴覚士 常勤1名 管理栄養士 常勤1名 栄養士 常勤1名

- 事務職員 常勤10名 非常勤10名(常勤換算8.2名)
- その他職員

施設管理員 常勤2名

調理員 常勤5名 非常勤6名(常勤換算3.5名)

【1. 現状と課題】

「新公的病院改革プラン」(平成29年3月)参照

【2. 今後の方針】

① 地域において今後担うべき役割

当院には高度急性期機能がないため、その部分は他の病院に担ってもらう一方で、当院は 急性期機能を維持しつつ、ケアホームかとうや加東市訪問看護ステーションはもとより、 近隣病院や施設と連携して回復期機能を強化することにより在宅復帰を積極的に担う

② 今後持つべき病床機能

回復期機能を提供する病棟の整備について検討する

③ その他見直すべき点

【3. 具体的な計画】

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期			
急性期	96		96
回復期	28	\rightarrow	41
慢性期			
(合計)	124		137

<年次スケジュール>

	取組内容	到達目標		(参考)	
			1	引連施策等	
2017年度	地域包括ケア病棟の稼働病 床数を増加	41床に増床	集中的な		
2018年度	地域医療構想調整会議にお ける合意形成	地域医療構想調整会議において 当院の機能ごとの病床のあり方 について合意を得る	集中的な検討を促進2年間程度で	第7期 介護保険	第
2019~2020 年度				事業計画	7次医療
2021~2023 年度				第8期介護保険事業計画	計画

② 診療科の見直しについて

<今後の方針>

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		\rightarrow	
新設		\rightarrow	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について

医療提供に関する項目

- 病床稼働率:85.7%

• 手術室稼働率:定めていません

• 紹介率:定めていません

・ 逆紹介率:定めていません

経営に関する項目*

- 人件費率:73.6%

・ 医業収益に占める人材育成にかける費用(職員研修費等)の割合:0.3%

その他:

【4. その他】

特になし。